

令和7年度 第2回 鴨川観光プラットフォーム株式会社 評議委員会 議事録

■開催日時・場所・出席者

日時：令和7年7月15日（火）13時30分～15時00分

場所：鴨川市役所7階会議室

出席者：以下のとおり

【出席委員】

No.	氏名	備考
1	清水 宣雄	ウェルネススポーツ鴨川 代表理事
2	矢代 忠恭	鴨川市役所商工観光課 課長
3	樋口 洋子	鴨川ペンション組合
4	石井 孝典	J R千葉支社 安房鴨川駅 駅長
5	本多 信介	有限会社鴨川タクシー 代表取締役
6	内藤 泰隆	千葉銀行 鴨川支店 支店長
7	飯塚 和夫	安房農業協同組合 常務理事
8	首藤 武宏	鴨川農家民泊組合 組合長
9	市川 能成	鴨川を住みよい街にする会 会長
10	伊丹 賢	有限会社房州日日新聞社 鴨川支局長

【欠席委員】

No.	氏名	備考
1	四井 与志雄	鴨川市観光協会 監事
2	倉島 圭子	鴨川市商工会 理事・女性部長
3	吉村 敦広	鴨川温泉旅館業協同組合 代表理事
4	石田 三示	NPO 法人大山千枚田保存会 理事長
5	渡辺 公康	鴨川市農林業体験交流協会 事務局長
6	沼野 丈幸	日東交通株式会社鴨川営業所 所長
7	高橋 哲	株式会社良品計画 無印良品みんなみの里 店長
8	新倉 康弘	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 前院長補佐
9	佐藤 潔	鴨川市スポーツ協会 副会長

【鴨川観光プラットフォーム株式会社】

No.	氏名	備考
1	刈込 信道	事業推進統括・事業部門長
2	小粒 哲也	管理部門長
3	清水 明子	ふるさと納税部門長
4	嶋津 彰一	DMO 企画部門長

## ■配付資料

- ・ 次第
- ・ 資料 1 (事業部門)「令和 7 年度 4～6 月 事業部門業務報告」
- ・ 資料 2 (DMO 企画部門)「令和 7 年度 4～6 月 DMO 企画部門 事業報告」
- ・ 資料 3 (ふるさと納税部門)「ふるさと納税 2025 年 4～6 月実績」  
別添：「2025 年 6 月考察」
- ・ 資料 4 「令和 7 年度 第 1 回 鴨川観光プラットフォーム株式会社 評議委員会 議事録」

## ■会議要旨

### 1. 開 会 (午後 13 時 30 分)

### 2. 報告確認事項

- ・ 刈込事業推進統括より、出席人員と配付資料の確認がなされた。
- ・ 矢代評議委員会会長より挨拶がなされた。

### 3. 議事

#### (1) 事業経過報告等 (部門別報告)

- ・ 刈込事業推進統括・事業部門長より、令和 7 年度 4～6 月 事業部門の業務報告がなされた。

※資料 1

- ・ 嶋津 DMO 企画部門長より、令和 7 年度 4～6 月 DMO 企画部門の事業報告がなされた。

※資料 2

- ・ 清水ふるさと納税部門長より、ふるさと納税 2025 年 4～6 月実績、2025 年 6 月考察について報告がなされた。 ※資料 3

#### (2) 評議委員各位ご意見等

- ・ インバウンドの教育旅行について、生徒が農家民泊を利用する際の先生方の宿泊先はどこか。  
→ 通常は市内のホテル等を利用している。

- ・ インバウンドについて、県内では他に例が無い清澄寺の宿坊体験を売り込んではどうか。  
→ これまでに観光庁の補助金等を活用して宿坊体験モニターツアー等を実施しており、現在も申請中である。

- ・ ふるさと納税について、最近新たに開始した取組はあるか。

→ Amazon ふるさと納税の受付開始、一休.com・Yahoo!トラベルの受付拡大、楽天トラベルクーポンの高額券種受付開始など。

- ・ さとふるについては、市が直接さとふると契約し、事業者も直接さとふるとやり取りすることになるのか。

→ お見込のとおり。

- ・ 新市長が公約として掲げたふるさと納税10億円の実現に向けて、新たな市の動きはあるか。  
→ 市が企画政策課の担当者を1名増員するらしいが、他には特に無い。
- ・ 市とプラットフォームが連携して何かを行うとかの予定は。  
→ 特に無い。
- ・ そもそも市のふるさと納税担当課の取扱いがおかしいのではないか。  
→ 担当課の見直しについて要望を行っているが、まだ回答が無い。
- ・ 市はなぜさとふるを導入しようと考えているのか。また、メリットとデメリットは何か。  
→ さとふるが、ふるさと納税4大ポータルサイトのひとつと云われていることが、導入しようとしている理由であり、導入した場合のメリットでもある。また、デメリットとしては、参加する事業者の負担増加が挙げられる。
- ・ ふるさと納税の返礼品としての米の提供について（流通に関わっている立場からすると）秋の新米流通開始後の米価の暴落が懸念される。
- ・ インターネットアンケート調査について、旅行者の満足度はどうか。  
→ 単に満足したかどうかといった設問をしていないが、自由意見では好意的な意見の方が多い。
- ・ インターネットアンケート調査と地域住民満足度調査で、同じ質問を設けてはどうか。  
→ 今後の参考にさせていただく。
- ・ 地域住民として、鴨川市は二次交通が脆弱と考える。旅行者に対して、コミュニティバスやレンタサイクル等を利用しやすくする取組を行うと良いのではないか。  
→ 貴重なご意見として関係機関と共有させていただく。
- ・ （JRとして）「まるごとわかしおMa a S」と「安房鴨川駅開業100周年記念イベント」を情報提供させていただく。  
「安房鴨川駅開業100周年記念イベント」は、7月20日（日）開催。主な企画として、鴨川中学校吹奏楽部による演奏、電留線で写真撮影、重ね押しスタンプラリー、軌陸車・線路点検車乗車体験、発車メロディー体験、記念硬券・記念鉄カードプレゼントなど。
- ・ （観光協会として）夏の各種イベント等を情報提供させていただく。7月18日（金）海開き、7月29日（火）鴨川市民花火大会、7月20日（日）から8月24日（日）まで海水浴場開設期間であると同時に併せて芝浜駐車場の有料化、その他期間内に芝浜駐車場に隣接するステージで各種イベントを開催する予定。関係機関等にポスターを掲示している。
- ・ （当団体はスポーツ合宿の受け入れを行っているが）対外的な認知度や営業の面で課題があり、スポーツ合宿の受け入れもプラットフォームが出来ないか。  
→ 弊社は株式会社として旅行業を営んでおり、収益性を保たなければならないという課題を抱えている。例えば、本日の房日新聞掲載の小湊さとうみ学校での上海からのスポーツ合宿の受け入れについては、一旦弊社で話を聞いたうえで小湊さとうみ学校を紹介したものであり、

市の窓口としての役割も果たしている。

- ・ 千葉県では、今年度の6月補正予算で県南地域の活性化を図るための新規事業「千葉の自然を活用した観光地域づくり促進事業」を開始すると発表した。予算規模は2億5千万円、テーマは「海」と「温泉」 まずは養老溪谷温泉郷でのナイトタイムコンテンツ造成に向けた実証実験などを行うとしている。

(3) その他（次回日程確認等）

- ・ 次回評議委員会の日程を、11月19日（水）13:30～と決定した。

4. 閉会（15時00分）

以上